

# 浜坂病院・老健ささゆりまつり:6月29日(日)

老健ささゆり:ステージイベント

合併20周年記念

浜坂病院・健康相談室 11:15~11:45

健 康 講 座

『うちげに医者がやってくる!』

~外来、入院、そして在宅という選択肢~

講師 濱上 知宏 元ドクターハリ医師

\*各種健康相談コーナー \*キッチンカー出店

\*医療機器体験コーナー

問合せ先:82-1611(事務室)

マロン・カンパニー

HAMASAKA SAND

## 令和7年3月議会での河越の一般質問

### ふるさと納税制度の活用法

私は1期目の当初から、地域課題解決活動や地域振興活動を直接応援するふるさと納税の仕組みを取り入れるよう提言してきました。しかし、町長は全く対応されませんでした。

その後、神戸のNPO法人からのメールで神戸で取り入れられたことを知りました。当初の私の提言方式が神戸で実施されていることを以前の一般質問で紹介し、『良い提案だ。』とも答弁されながら、その内容確認さえされていなかったことが3月議会での答弁により分かり、理由を質したところ、『神戸は神戸だ!』と答弁されました。

**ふるさと納税の実績が香美町の4分の1程度にとどまっている我が町の町長の姿勢に深い不信感をいただきました。**

### 農村集落の維持対策

我が町の農村集落の維持対策は不十分で、次の工夫を提案してきました。

普通交付税の算定単位に農家戸数があり、本町の場合、約1億円相当、また、農家の定義も示されており、その農家に該当する世帯を増やすことで、交付税が増えることになります。その増加分を各集落に配分する制度を設ければ、町内の若者世帯が農業を含む集落維持活動に参加する目的(やりがい)ができるという私の1期目からの提案です。**農家戸数を倍増させれば、毎年約1億円の交付税増が見込める**ものでしたが、結局、理解されないまま、指標となる5年に1度の農業センサスは終わってしまいました。

### むだばなし

今年5月、浜高の小さな同窓会を開催しました。昨年、大阪から帰省した浜坂出身の同級生を囲んで開催した飲み会が切っ掛けで作ったライングループに仲間を募ったところ、楽しい近況報告などが飛び交う交流の場に進化しました。その中で、気軽に参加できる「寄れたら寄ってみよう会」の開催提案があり、諸寄の山ちゃんのお世話になり設けた飲み会でした。

夜になるとタクシーがなくなるため、バスのある正午スタートとしました。何も知らず予約してくれたお店が、偶然、同級生のSさんのお家だと途中で分かり大いに盛り上がりました。

そのお店にエビのスリッパが用意されていました。地域を盛り上げるヒントを貰ったように思え、まだ工夫ができるこ



## どうなる?巨大風力発電プロジェクト

事業者が関係集落の区長様を訪ね、事業の説明会を開催したいとの要請があったようです。

風車を更に大型化し、数を減らす計画に変更すること。

いずれの区長様も断っていたいたのですが、地元におられない地権者に買受けの申出をしているようです。本町としても反対の立場は変わらないとの報告もありました。

### 令和7年度予算・付帯決議

リフレッシュ館町民プール改築計画の不備については、前掲のとおりですが、設計費用9千万円を減額修正し、計画内容を町民の視点で見直すべきだと考える議員より、経緯や内容にかかわらず事業推進すべきだと考える議員の方が僅かに多い状況であることを察知しました。

そのため、直線コースは25mプールとすることを求める令和7年度予算案への付帯決議案が発議される流れに、私もやむなく同調して、賛成9、反対6で成立しました。

しかし、**町民の多くの皆様の計画修正を求める大きなうねり**がなければ、事業規模を含む将来にとって適切な事業推進は困難であると思います。

町政報告 2025年 初夏第30号

# 栎の実 通信

(ただっちゃん つうしん)

発行: 河越 忠志

T 669-6801 新温泉町井土 978-1 TEL0796-92-2428(事) 92-2550(自)

E-mail: take2428co@coffee.ocn.ne.jp https://www.facebook.com/tadashi.kawagoe.1



## 令和7年度 予算審議報告

新年度予算案に、残念ながら、昨年につづき、河越一人だけが反対しました。

その理由①-1 リフレッシュ館・町民プールについて、一昨年、『プールあり方検討委員会』が設置され、建替えを前提として開催されました。

その提言を受けて、昨年度、建替えの基本計画定業務が委託発注されました。

その報告書に、『プールあり方検討委員会』設置の前提が、『改修できないこと』だったにも関わらず、計画の建替え費用約10億円、改修した場合の工事費用約8億円が示され、**改築の設計費用、9,000万円**が計上されたこと。

その理由①-2 浜坂B & G プールの廃止において、『リフレッシュ館・町民プールが代替施設となる』と説明がなされたにも関わらず、直線コースは20mのプールで計画されていたこと。

小学校の水泳指導においても、標準の直線コース25mプールが必要だと思います。

その理由①-3 報告書において、一般町民が見て分かるスケッチ(絵)の1枚もなく、改修費用との比較もできない資料しかないこと。

(リフレッシュ館-町民プール関連は次項に続く)

新温泉町議会議員

かわ ごえ

# 河越ただし

住民の幸せ追求が町政のつとめ



### その他の予算案件への議会対応について

#### 大庭認定こども園関連 補正予算

耐震補強・改修工事の仮設園舎を担当課で発注準備することが困難となったことによる設計外注費用の年度を繰り越しての支出を可能とする繰越明許費2千2百万円が計上された事に対し、高額な仮設園舎の設計費用を認めないとする2千万円の減額修正動議が提出され、賛成9、反対6で可決されました。

今後は、町当局として繰り越された予算で、仮設園舎にかかる費用を最小限にとどめる計画とするか、事業を中断するかの判断が求められます。

しかし、仮設園舎を設けない工法であっても、工事費用の予算が認められるかは不透明です。

私は大庭の園児の安全確保が重要だと思います。

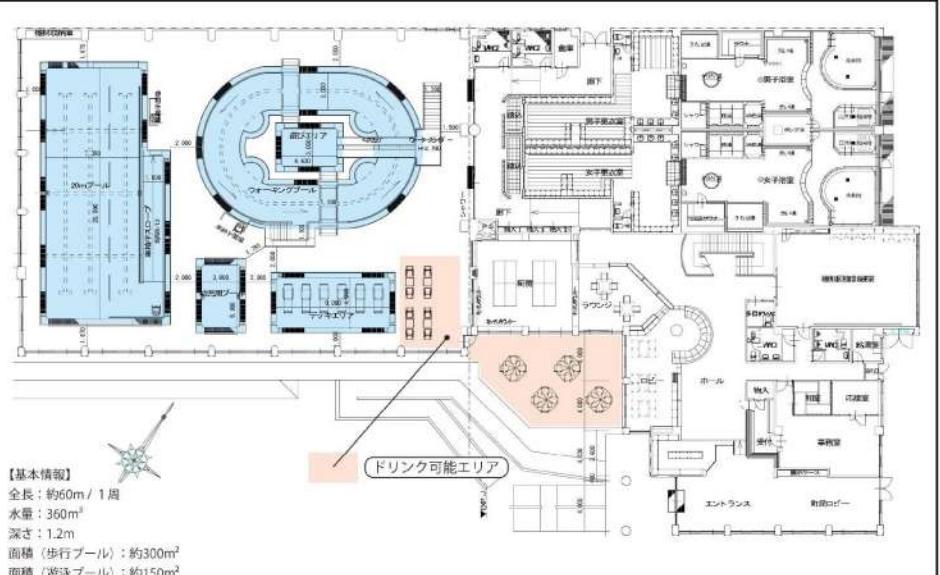
### 満開の桜と共にスタートした新年度

今年の町内の桜は、入学式・入園式に合わせるように満開となり、子どもたちの新年度を祝ってくれたかのように思いました。

私たちの新温泉町には、たくさんの課題がありますが、子どもたちが目標や夢を見つけることができる町、その一人ひとりの思いを後押しできる町であって欲しいと思っています。

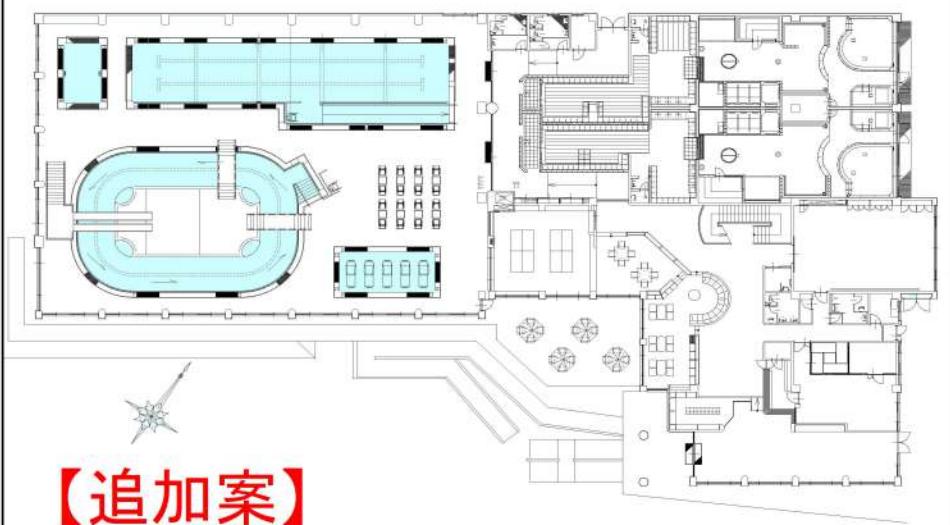
# リフレッシュ館・町民プールにかかる行政手法は容認できない！

## リフレッシュ館町民プールリニューアル基本計画



**【報告書・当初案】**水泳用プールは、直線20m×3コース、歩行用プールは回遊型流水プール、その中央に遊びエリアを設け、そこにウォータースライダーで滑り降りる計画です。

その他、幼児用プールと浴槽に横たわるデッキエリア、更にドリンク可能エリアが配置されています。



## 【追加案】

新年度に入りプールリニューアル基本計画の報告書が示されないまま、水泳プール25m×2コースを設けた追加案の配布を受けました。歩行用プール等も配置変更されたものでした。これは、予算案への「25mプールを設けよ」とする付帯決議対応でした。

## リフレッシュパークゆむらの当初の設置目的（概要）

- (湯村温泉の)利用世代を広げ、利用形態を多様化する。
- 町民のみならず**、広く一般の健康増進・保養の場とする。
- 不利な立地を克服し、交通・防災等生活環境整備につなげる。
- 長期構想に基づく建設投資により、町経済に活力を与える。
- 経済発展と雇用の場の拡大を図り、特に若者定着につなげる。

## 計画の切っ掛け

プール棟の壊れた西全面窓は、『改修できる』との河越の意見に耳を傾けることなく、『建替え以外に改善策はない』と当時の担当課長は主張しつづけ、更に基本計画報告書の中には、鉄筋コンクリート造の天井の長年にわたる剥落対応では『近い将来の屋根の張替え修繕だけでも数億円程度かかる』と無責任な記載がありました。

しかし、基本計画報告書に示された改修費用約8億円の内訳には該当する工事内容は含まれていませんでした。また、不適切な用語や表現があり、報告書の信頼性に疑問があります。

## 計画に当たっての懸念

町民プールの『あり方提言』及び基本計画報告書の中に計画に当たっての懸念点として『町民利用者（年会員含む）の利用率が、リピート率、新規の顧客（現金収入客）の売り上げに影響がある。』との記載がありました。主語は明らかであり、次の「売り上げ」を形容するのは前の下線付き部分以外にはないと考えるのが一般的だと思います。つまり、この計画は町民利用の抑制が大前提であるとしか思えません。

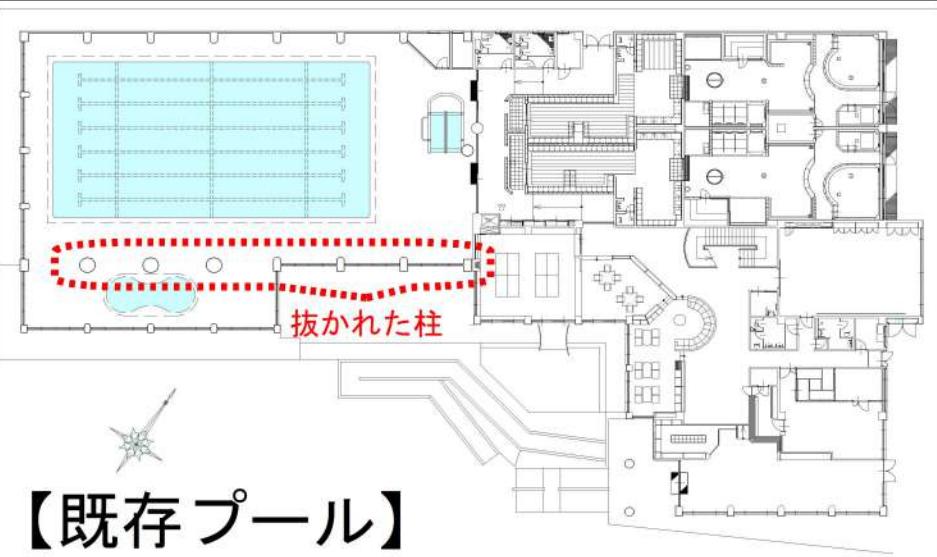
## 『おんせん天国』はどこに？



# リフレッシュ館・町民プールに求められる機能

- 町民に愛されるプールであること。
- 子どもから成人までの水泳競技用プール機能。
- 多様な健康増進機能。
- 観光客を含む多様な集客により、持続的運営を可能とする機能。

町当局に対して、上記機能を有する施設となる実施設計を皆様と一緒に求めていきたいと思います。猶予はありません。



## 【既存プール】

町民プールリニューアル基本計画は、町民利用を抑制する観光用レジャープールへの転換を担当課の独断で進められたように思います。基本計画で示されたプールと既存プールの平面図を比較すると、改築でありながら既存の一部柱を修正しただけの図面になっています。つまり、建築的検討もなく改築費用を算出し、改修工事費用も設計監理費用を含めると改築費用の80%余り、『大差がなければ、改築の方が良い。』という論法ですが、責任ある建築技術者が関わっているとは思えない計画です。

## 大庭認定こども園耐震補強・改修工事の2案提示（民生教育常任委員会 4/28）

### 【構造的安全確保は必須】



### 町内児童のこども園等利用状況

- 大庭認定こども園の園児は仮設保育室等を増築した浜坂認定こども園で受け入れ、大庭園舎は最低限の耐震補強工事とするもの。
- 仮設園舎は独立で設置し、当初通り増築大規模改修工事（4億円超規模）とするもの。

山本教育長の答弁から教育委員会の意見が通らない苦しい胸の内を察しました。私は、①の仮設園舎の整備を進め、以後の大庭園舎整備計画などは、後回しにすることを進言しました。**先ずは、大庭の園児の安全確保を優先すべきだ**と思うからです。

令和7年4月1日現在

認定こども園名	定員	在籍者数						定員充足率
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
公立	ゆめっこ認定こども園 (内 広域入所者数)	170	0	7	7	11	13	49 <b>28.8%</b>
	浜坂認定こども園 (内 広域入所者数)	160		12	17	26	20	106 0 66.3%
	大庭認定こども園 (内 広域入所者数)	130		9	2	9	11	44 0 33.8%
	公立合計 (内 広域入所者数)	460	0	28	26	46	44	199 0 43.3%
	私立	明星認定こども園 (内 広域入所者数)	70	2	7	12	14	11 60 85.7%
私立	総合計 (内 広域入所者数)	530		0	0	0	0	259 0

園名		町外施設在籍者数（広域入所）						園合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
私立	みなんと保育園(香美町)				1			1
	合計				1			1

※ 令和6年度の新温泉町内出生者総数は、39名でした。成り行き行政の結果だと責任を感じます。